

# 雫石町コミュニティ・スクール通信

雫石町教育委員会 令和5年10月 2日発行

雫石中学校家庭部 しずくいしボランティアフェスティバル 2023

地域学校協働活動

## 手作りかき氷はいかがですか～？

9月10日（日）、しずくいしボランティアフェスティバル2023が総合福祉センターを会場に開催されました。雫石中学校家庭部は7年前からボランティアフェスティバルに参加しています。今年は家庭部16名と有志1名の計17名がかき氷のブースを出店しました。6種のかき氷を販売し、そのうち諏訪商店が製造した「黒蜜きな粉」と「ブルーベリーミルク」は地元産食材を使用したプレミアムかき氷として大好評でした。ブルーベリーソースは雫石産のブルーベリーを使用し、家庭部員たちが氷との相性を試行錯誤しながら手作りしたものです。

9月でも30℃を超える暑さの中、かき氷を求めるお客さんは多く、1年生は初めての接客販売でしたが元気に声を掛けながら手際よく活動しました。ソースづくりという新たなスキルを手に入れた家庭部は、軽トラ市でも出店できそう！と次の目標を掲げます。副部長の附田沙奈さんと中村まりさんは「手づくりしごとのよさをアピールしながら、若いフレッシュな視点で地域のみなさんと関わる活動を展開していきます！」と意気込みます。



### 2023 しずくいし産業まつりに出店します

10/21(土)、10/22(日) 雫石町営体育館  
家庭部で育てた**ジャガイモ・サツマイモ**販売します！

時間限定の**試食**あります♡

**フランクアレンジメント**も販売します🌸

～お客様との交流を楽しみにしています～



西山小学校 6年生

学校支援活動

## ミシンボランティアさん、ありがとう！

西山小学校6年生20名は9月14日から19日までの3日間、修学旅行に持っていくナップザックの製作を行いました。高橋安子さんと山口かやさんが、ミシン作業の安全を見守りながら支援をしてくださいました。児童が困ったときに手助けするほかに、授業の前にミシンの調子を確認して、ミシン学習がスムーズにできるように準備もしていただきました。

ボランティアさんのサポートもあり、全員が完成させたナップザックを持って修学旅行に出発します。

さすが6年生。去年のことを覚えていてみなさん上手でしたよ



一生懸命取り組んで、たくさん質問もされました



# 一緒に雫石のいいところを見つけよう！

9月20日（水）、御明神小学校3年14名と西山小学校3年22名は「雫石のじまんさがし」に出かけました。お互いの地域のいいところを知るとともに、児童の交流を深めるという目的で今年度は2校合同で行いました。

## 「雫石のじまんさがし」

- ①上和野馬頭観世音堂 → ②岩手山神社 → ③小岩井一本桜 → ④小岩井農場牛舎・四階倉庫→  
⑤道の駅雫石あねっこで昼食 → ⑥貝の化石採り

上和野馬頭観世音堂は、馬の健康や農作業の安全をお祈りする仏堂で、東日本大震災をきっかけに国の有形文化財に登録されました。昔の人の生活には馬が欠かせないもので、家族のようにとても大事に育てていたことや、昭和天皇の愛馬がこの御明神地区から献上されたことを、管理している岩持斗季子さんが教えてくださいました。



とても賢い馬だったそうです

岩手山神社では宮司の笹田武彦さんと総代の篠村幸造さんがお話を教えてくださいました。篠村さんが山中で湧き水を偶然見つけ、境内まで引いて水汲みを作り、毎日多くの人々が訪れる神社になっています。

安全に飲める美味しい水です



小岩井農場では佐藤康さんが国の重要文化財の牛舎や四階倉庫を見学しながら説明してくださいました。児童は、牛にまつわるクイズに答えながら、小岩井農場について楽しく学びました。

ここにはもうすぐ赤ちゃんを産むお母さん牛が居ます



「道の駅雫石あねっこ」の施設を見学した後、貝の化石採りを行いました。今から900万年前、雫石は海の底だったという説を体験できる場所が橋場の山の中にあります。児童は一列になり沢を登り山の奥に分け入りました。ハンマーとタガネを使い、岩を砕く両校の児童。しばらくするとあちこちから「あった！」「見つけた！」と声上がり、夢中で探していました。



橋場出身の千葉昇さんが、山道の草刈りをしてくださいました

魚の形の化石発見！



私は巻貝の化石を見つけたよ♪

